

配付資料の確認

- 2026年度奨学金出願方法について(両面)
- 説明会概要(両面)
- 2026年度奨学金案内 ダイジェスト
- スカラネット下書き用紙(大学院)
- 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット(緑色封筒)

日本学生支援機構奨学金について

学部生

給付奨学金

(修学支援新制度)

※多子世帯授業料無償化含む

貸与奨学金

(無利子・有利子)

大学院生

貸与奨学金

(無利子・有利子)

※(博士前期課程のみ)
授業料後払い制度含む

貸与奨学金について

【対象者の範囲】

- ・経済的理由により修学に困難があると認められる人

△ただし、申込不可である場合もあり

(例) 在留資格が「留学」「家族滞在」の留学生、

留年中(正規手続きの休学による同一年再履修は除く)

QRコード

04、05

【審査基準】

- ・学業成績に関する基準(学力基準)
- ・家計※の経済状況に関する基準(家計基準)

※本人及び配偶者(いる場合)の所得金額
(生計維持者の所得金額は算入されない)

貸与奨学金について

・貸与奨学金は「借りる」奨学金 = 返還義務あり

☆返還されたお金が後輩への奨学金として

巡っていく仕組み

ダイジェストP.1



貸与奨学金	利子	貸与方法等
第一種奨学金	無利子	毎月1回振込
授業料後払い制度 (博士前期のみ)		授業料支援金: 授業料相当額を大学に振込 生活費奨学金: 毎月1回振込
第二種奨学金	有利子	毎月1回振込
入学時特別増額貸与 奨学金		入学時に1回だけ振込。第一種または授業料 後払い制度、第二種と同時申請可能

貸与奨学金について

種類	課程	貸与月額
第一種 (無利子)	博士前期	50,000円 88,000円
	博士後期	80,000円 122,000円
生活費奨学金 (無利子)	博士前期	0円(利用しない) 20,000円 40,000円 ★授業料後払い制度利用者のみ利用可能
第二種 (有利子)	博士前期	50,000円 80,000円
	博士後期	100,000円 130,000円 150,000円
入学時特別増額 貸与奨学金 (有利子)	入学時のみ	100,000円～500,000円 (100,000円刻み)



貸与月額は、申請可能な範囲内で貸与期間中に変更、
または停止することが可能！借りすぎないように気を付けよう！

貸与奨学金の保証制度について

ダイジェストP.7

【機関保証】

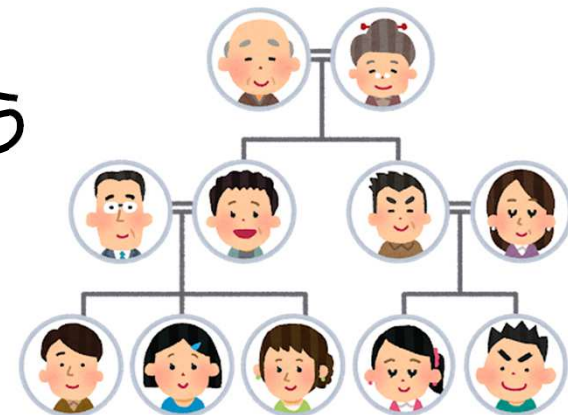
- ・毎月の奨学金から保証料を支払い、保証機関に保証を依頼する制度
- ・連帯保証人や保証人の選任、各人の書類提出は不要

【人的保証】

- ・機構が定める条件を満たす人に「連帯保証人」「保証人」を引き受けてもらう
- ・印鑑登録証明書や収入に関する証明書の提出が必要

QRコード

22



入学時特別増額貸与奨学金について

ダイジェストP.1

貸与奨学金	利子	貸与方法等
入学時特別増額貸与奨学金	有利子	入学時に1回だけ振込。第一種または授業料後払い制度、第二種と同時申請可能

○注意事項

- ・希望する者は、事前に保護者の方から日本政策金融公庫（以下、公庫）の「国の教育ローン」に申請してもらうこと
→ 申込した結果、融資を受けることができた場合は、申請対象外
- ・公庫から融資を受けられなかった等の日付を控えておくこと
→ 出願時に確認日を記入する。
- ・貸与額算定基準額が0円であることを確認した場合は、公庫への申込不要
→ ただし、出願後該当しないことが判明した場合は、改めて保護者から申込みしてもらう必要がある。

授業料後払い制度について

ダイジェストP.1



大学の授業料を学生に代わり、日本学生支援機構が支払い



学生は修了後に所得に応じて日本学生支援機構へ返還

※授業料相当額を振り込む奨学金(授業料支援金)と毎月学生に振り込む奨学金(生活費奨学金)がセット

授業料後払い制度について

○対象者

2024年度秋以降大学院博士前期課程進学者(4月入学者)

○注意事項

- ・入学料は後払いの対象にはできません。
- ・本制度利用者で希望する場合は、無利子の生活費奨学金を利用できます。
- ・保証制度は機関保証、返還方式は所得連動返還のみ。
- ・第一種奨学金と併用はできません。(第二種奨学金との併用は可能)
- ・授業料免除を受けた場合は、貸与金額は免除を反映した金額になります。
- ・貸与額は年額での貸与となるため、入学月のみ申請できる。

○申請方法

第1回出願締切までに申請すること **4月17日(金)17:00まで**

奨学金申請時に授業料後払い制度を選択

特に優れた業績による返還免除制度

ダイジェストP.6

- ・ **第一種奨学金の貸与または授業料後払い制度**を利用した学生のみ申請可能

- ・ 奨学金の全額もしくは半額の返還が免除される

- ・ 学内で貸与期間中に優れた業績を挙げた者を選考

→ 大学で推薦された者を日本学生支援機構で審査

→ 学内で推薦対象になっても、免除対象にならない

可能性もある

返還することを想定して
貸与計画を立てよう!!

- ・ 例年12月下旬頃に掲示や教務情報システムで周知

特に優れた業績による返還免除制度

ダイジェストP.6

博士後期課程の方

以下の支援対象となっている場合、返還免除を受けるとはできません

①次世代研究者挑戦的研究プログラム

豊橋技術科学大学実践的イノベティブ博士人材育成プログラム(TUT-DC)
(旧TUT-DCフェローシップ制度)

②国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業 次世代AI 人材育成プログラム(BOOST)

貸与奨学金の留意点

【留意点】

- 貸与奨学金は「借りる」もの(=借金)であり、
自分自身に返還義務がある
- 学資として本当に必要な金額を選んで申し込む
※むやみに借りすぎない!
- 特に著しく成績不良の場合、奨学金が停止や打ち切りになる
可能性がある
- 「継続願」の必要手続きを怠ると成績にかかわらず奨学金が
打ち切りになる

出願のながれ

【スカラネット入力→マイナンバー提出等】①

出願時に提出する書類（1～3）を学生課ホームページ上に掲載していますので、ダウンロードのうえ記入例を提出前に必ず確認し、記入誤りがないようにしましょう。
<奨学金出願お役立ちページ>
<https://student.office.tut.ac.jp/livingsupport/scholarship/syutsugan.html#in→>



◆出願に必要な書類一覧表（大学院）

◎：全員必須 ○：該当者のみ

(注)様式を使用できない場合は、手書き様式を学生課生活支援係（B棟1階西側④番窓口）まで取りに来ること。

提出書類一覧		【定期採用】	【予約採用】
スカラネット下書き用紙 兼チェックリスト・ 提出書類一覧表	◎	様式 (注) 記入例	様式 記入例
成績証明書	○ ※学内進学者は不要	—	—

不明な点があるときは、早めに学生課生活支援係に相談してください
質問はメール(seikatsu[@]office.tut.ac.jp)でも受付しています



出願のながれ

【スカラネット入力→マイナンバー提出等】②


〈学生用〉

日本学生支援機構奨学金スカラネット下書き用紙 兼 チェックリスト

※上から順に入力してください。途中から入力すると、質問事項が正しく表示されない場合があります。

〈出願にあたっての確認事項〉

奨学金は皆さんが借りたお金を返すことで、次に奨学金を必要とする方へ巡っています。借りたお金を返還するための手続きを怠らざることに行うことができますか。
今回の出願により予約奨学生採用候補者となっても、留年等により進学ができない場合や手続きを怠った場合、採用されないことを理解しましたか。
奨学金を借りるためには、採用後に「返還誓約書」を提出したり、年度末に継続の手続きをしたりする必要があります。各種手続きを怠らざることに行うことができますか。
学業成績が不振な場合等、一度採用されても奨学金を打ち切られる場合があることを理解しましたか。
出願書類に誤りがないか、HP上の記入例や配布資料を参考によく確認しましたか。
「はい」の場合は、出願お役立ちページ「出願のながれ」>動画視聴および奨学金案内」の項目に記載されている(4桁の番号)を記入してください。

〈申込サイト（スカラネット）〉 <https://www.sas.jasso.go.jp> 

識別番号 ユーザID：10501200 パスワード：4xuvnq86 申込み奨学金 (1)定期採用

申込ID Y M 2 6 ← 「奨学金確認書兼地方同意書」に記載されているスカラネット奨学金申込用のID・初期PW
パスワード メールアドレス：

任意 TUTのアドレスでなくても可

〈STEP1〉申請にあたっての同意事項の確認

「出願方法について」に記載されているユーザIDでログインできない場合は、下書き用紙に記載されているユーザIDを試してね。

どちらかでログインできるよ！



入力が完了したら、忘れずに引き続きマイナンバー情報を入力すること！

※マイナンバー提出についての注意事項は、説明会概要裏面参照

出願のながれ

出願書類の提出

成績証明書等その他必要書類

＜学生用＞

日本学生支援機構奨学金スカラネット下書き用紙 兼 チェックリスト

※項目が正しく表示されない場合があります。

必要とする方へ巡っています。借りたお金を返還するための手続	
年等により進学ができない場合や手続きを怠った場合は奨学生とし	
したり、年度末に継続の手続きをしたりする必要があります。各	
5切られる場合があることを理解しましたか。	
者によく確認しましたか。	
>動画視聴および奨学金案内」の項目に記載されている確認ID(4桁	

o.go.jp

uvna86

申込奨学金 (1) 定期採用

奨学金確認書兼地方同意書」に記載されているスカラネット奨学金申込用のID・初期PW

メールアドレス:

任意
IDのアドレスでなくても可

提出書類一覧表

書類を提出する際には、「この用紙」と「提出書類」とを併せて提出してください。

学年・所属	博士前期1年次	機械工学専攻
氏名	天伯 太郎	学籍番号 M111111
書類名 (提出書類は◎、それ以外はグレー表示)	提出 チェック	(学生課が記入) 再提出期限 備考
◎ スカラネット下書き用紙 兼 チェックリスト	✓	月 日
◎ 成績証明書 (学内進学者は不要)	✓	月 日
その他提出書類 ※以下、該当の場合は準備してください。 詳細は、下記貸与奨学金案内の各項目ページ参照。		
外国籍の者：P.8 在留資格の記載のある証明書 ※「在留カード」など、在留資格及び在留期間が明記されているもの		月 日
進学前1年以内に離職した者：P.32 離職が確認できる書類 ※申請前に、住民税課税状況から自身が対象者であるかを確認してください。		月 日
マイナンバーを提出できない者：P.38 課税証明書に代わる提出書類（様式）他 ※日本に住んでいれば、カードはなくてもマイナンバーは交付されています。「マイナンバー記載の住民票の写し」等で確認してください。		月 日

提出先：学生課生活支援係

「奨学金確認書兼地方
税同意書」は、直接機構
に郵送しよう。

記入例は学生課HP掲載
のものを見てね!!



出願のながれ

スカラネット入カ→マイナンバー提出等

第1回×切:4/16(木)※

第2回×切:5/14(木)

出願書類の提出

第1回×切:4/17(金)

第2回×切:5/15(金)

※授業料後払い制度希望者最終期限

「奨学金確認書兼地方税同意書」の提出

マイナンバー提出等の手続き完了後、1週間以内

採否決定通知配布

第1回出願者:6月頃

第2回出願者:7月頃

返還誓約書等提出



出願時の注意点

【注意点】

○学籍番号にはアルファベット(M/D)もつける

※手書きの場合

○消えるボールペンは使わない

○修正テープ・修正液等使わない

→書き損じたら二重線で訂正する

○書類作成時には学生課HPの記入例を確認

○わからない点はなるべく早く確認する

※出願〆切を過ぎると受付できません！

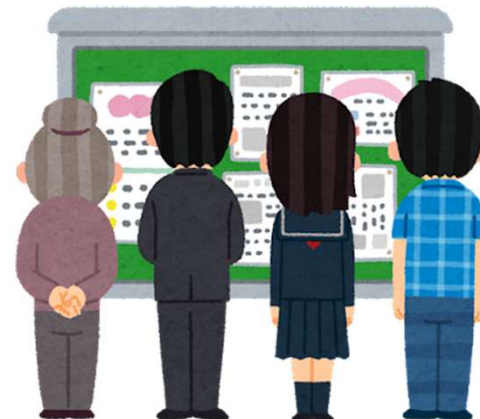
採用後の手続き

奨学金の手続きは、

「A棟学生課掲示板」

教務情報システムの「お知らせ」

を通じて随時ご連絡します。



※特に重要な連絡や至急確認が必要なことについては、
電話やメールをすることもあります。

掲示・メール・電話をこまめに確認するとともに、

電話番号等に変更があった場合は

教務情報システムにて忘れずに更新してください。

直近の手続き

【スカラネット入力→マイナンバー提出等】①

出願時に提出する書類（1～3）を学生課ホームページ上に掲載していますので、ダウンロードのうえ記入例を提出前に必ず確認し、記入誤りがないようにしましょう。
 <奨学金出願お役立ちページ>
<https://student.office.tut.ac.jp/livingsupport/scholarship/syutsugan.html#in>



①	出願準備	https://forms.gle/N5sjbPR9HWRjPP3S7 出願前に、奨学金の理解を深めるため、本学HPの日本学生支援機構出願にかかる特設ページを確認し、手順に沿って手続きを進めてください。 ★動画・各種奨学金案内記入例等、出願前に【必ず】確認してください。 https://student.office.tut.ac.jp/livingsupport/scholarship/syutsugan.html ※不明点がある場合は、スカラネット入力前までに学生課生活支援係まで必ずご相談ください。
②	スカラネット下書	記入例を参考に、様式をダウンロードし下書き用紙を入力してください。

◆出願に必要な書類一覧表（大学院）

◎：全員必須 ○：該当者のみ

(注)様式を使用できない場合は、手書き様式を学生課生活支援係（B棟1階西側④番窓口）

提出書類一覧		【定期採用】	
スカラネット下書き用紙 兼チェックリスト・ 提出書類一覧表	◎	様式 (注) 記入例	様式 記入例
成績証明書	○ ※学内進学者は不要	—	—

表面のQRコードは読めない
 ので、URLを直接入力または
 裏面のQRコードから進ん
 でください



不明な点があるときは、早めに学生課生活支援係に相談してください
 質問はメール(seikatsu[@]office.tut.ac.jp)でも受付しています